

# BALL TEST DATA

【セールス資料】

**BALL NAME: MARVEL RETRO**

**COLOR: TEAL / SKYBLUE / BLACK**

**COVER STOCK: R2X SOLID REACTIVE**

**RG : 2.48(MED/15P) ΔRG:0.050 (MED/15P)**

**FACTORY FINISH: 2000-Grit Pad**

**TRACK FLARE POTENTIAL : 5 -6(HIGH)**

**BACK END:18 LENGTH : 15 (1-20)**

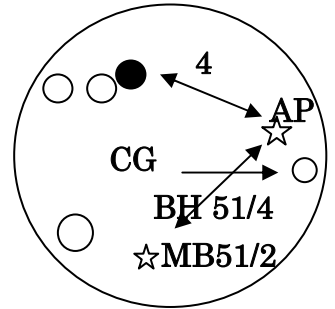
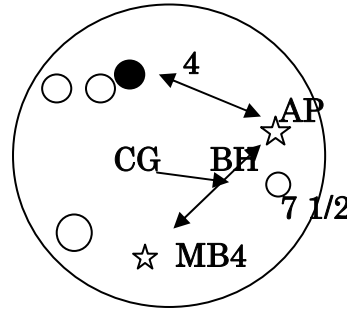


平成 27 年 3 月 30 日

レイアウト例

**MARVEL RETRO**

**MARVEL -S**



O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

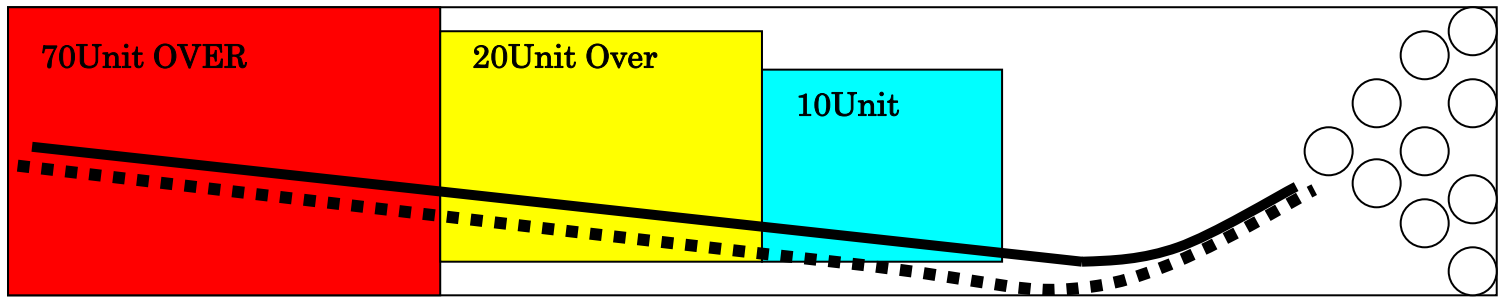
【MEDIUM OIL 編】

CA52.5 度/PSA2

フラー幅 最大 6 3/4 ・ 間隔 1/8

CA52.5 度/PSA2

最大 6 7/8 ・ 間隔 1/4



OF

15F

35F

40F

比較品ライン

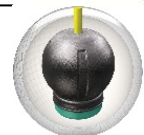
MARVEL S

MARVEL RETRO

【レーン状況】 ツインスターでのドレッシングに手前スプレーにてオイル増量をしています、バックエンドは手拭きのクリーニングを行っています。

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○					△	



\*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

世界的に認められた MARVEL-S をベースにして OEM 使用にしたのが今回の RETRO です。改良点としてはレーン手前から中盤にかけての摩擦係数で“ガツガツ噛む”印象を無くして適度な摩擦を与え転がり感を失う事なく前進する事でした。回転力は落ちないので曲り幅が出ます。

【ここがポイント】

オイルに非常に強かった MARVEL-S はセトリパタルコアとのマッチングが良くキャリダウンにも負けない事で世界的に知られています。しかし、日本のボウラーにとっては回転数は米国の選手よりフルが寝ている事と回転が少ないことでバックエンドでは多少鈍い動きが見られました。今回は適度に摩擦係数調整を行い回転係数に負担を掛けない事で最後までしっかり曲りが出るように改良を加えました。基本は MARVEL-S ですので皆さんには馴染み深い製品だと思います。また、MASTER LINE を代表する製品に引けを取らないボールの誕生です。ピン飛びは良く、タップ率が少ない印象がありました。



発売予定：平成 27 年 7 月中旬 希望小売価格 ¥47,000 円 (税別)

石原 章夫プロ 【株】ハイ・スポーツ専属プロウラー】 テスト協力センター：本八幡ハタ BC